

科目名	専攻科ゼミナール	科目コード A1030
-----	----------	----------------

専攻名・学年	電子機械システム工学専攻 1 学年 (プログラム 3 学年)	担当教員	電子機械システム工学専攻 全教員		
単位数	2 単位・必修	開講期間	後期	時間数	30 時間
				内訳 <small>(時間)</small>	講義(0), 演習(0) 実験(0), その他(30)
教科書	特になし．指導教員の指示に従うこと．				
補助教材					
参考書					

A 科目の概要	
電子機械システム工学分野における特定のテーマについて，指導教員のもとで研究の背景，実験法，解析法，結論の演繹的導出等を学ぶ．	
B 到達目標	
<p>材料工学，計測・制御工学，設計・加工工学，エネルギー変換工学，電子材料工学，電子デバイス工学，情報・通信工学，環境エネルギー工学の各分野における特定のテーマについて，指導教員のもとで研究の背景，実験法，解析法，結論の演繹的導出等を修得する．</p> <p>主として外国文献及び外国書籍を用いて解析力，評価能力，外国語読解力等を養成する．文献紹介を課することによって発表能力，外国語による論文作成能力を養成する．</p>	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(G)
D 履修上の注意	
膨大な情報量の中から，自分の研究に関係する文献を自分自身で検索し，有用かどうかの判断が出来るようになって欲しい．	
E 評価方法	
<p>材料工学，計測・制御工学，設計・加工工学，エネルギー変換工学，電子材料工学，電子デバイス工学，情報・通信工学，環境エネルギー工学の各分野における特定のテーマについて，指導教員のもとで研究の背景，実験法，解析法，結論の演繹的導出等を修得したかどうかをレポート内容から評価する．(30%)</p> <p>主として外国文献及び外国書籍を用いた解析力，評価能力，外国語読解力等を授業時の発表内容から評価する．(40%)</p> <p>文献紹介を課することによる発表能力，外国語による論文作成能力を授業時の発表内容およびレポート内容から評価する．(30%)</p> <p>レポート【60%】、その他【40%】(授業時の発表内容) の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする。</p>	

## F 授業計画・内容

週	内 容	備 考
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		